

フィードバックコメント

事業名：子育て家庭のモヤモヤを市民主導で解決するプロジェクト

○評価基準（ひなどり）

項目	評価基準
公益性	・ 地域課題への理解 →事業実施を経て地域課題への認識が深まったか
成長性	・ 事業自体の発展 →1年間の実績によって事業がどの程度発展したか ・ 団体の成長 →事業実施を通して団体自身のノウハウなどがどれだけ成長したか
貢献性	・ 地域課題解決の成果 →事業の成果により地域課題がどの程度解決されたか ・ 地域への波及効果 →今後の地域課題解決に結びつくような成果はあったか
実現性	・ 事業の達成度 →当初計画のとおり事業を実施できたか
効率性	・ 事業収支の妥当性 →予算に基づいて資金運用されたか →支出額は事業の成果に見合っているか
その他	・ 上記の項目に含まれない内容や事業全体についてのコメントを記載

※採点基準

- 1点…計画通りに実施できなかった、成果が十分ではなかった
- 2点…おおよそ計画どおりに実施できた、十分な成果があった
- 3点…計画通りまたは計画以上に実施できた、とても大きな成果があった

審査結果

項目	各審査委員の採点								平均点
	A	B	C	D	E	F	G	H	
公益性	2	2	2	3	3	2	1	2	2.13
成長性	2	1	2	2	2	2	2	1	1.75
貢献性	1	1	2	2	2	2	2	1	1.63
実現性	1	1	1	1	1	1	1	1	1.00
効率性	1	1	1	1	2	1	1	1	1.13

委員A

項目	採点	コメント
公益性	2 / 3	地域課題ではあるが当事業での認識、浸透は十分ではなかった。
成長性	2 / 3	事業を通して想定外の諸課題が見えて来た。
貢献性	1 / 3	目標値には至らなかった。
実現性	1 / 3	着実な個々の課題克服が必要か。
効率性	1 / 3	結果として予算外の大きな支出があった。
その他		活動から得た貴重な経験、結果を踏まえ次に活かして欲しい。

委員B

項目	採点	コメント
公益性	2 / 3	事業計画どおりではないが、アンケートに53名、ヒアリングに4名協力したとのことで、この項目だけ2とした。

成長性	1 / 3	
貢献性	1 / 3	
実現性	1 / 3	
効率性	1 / 3	アンケートのデザイン設計に 30,000 円は多すぎるのではないかと？フリーのデザインソフトでもそれなりのアンケートは作成できる。報告書 100 部 44,000 円も大きすぎる。
その他	計画を大幅に変更したことも含め、まったく評価できない。補助金に対する認識が甘すぎるのではないかと。	

委員C

項目	採点	コメント
公益性	2 / 3	
成長性	2 / 3	
貢献性	2 / 3	
実現性	1 / 3	
効率性	1 / 3	
その他	当初の計画通り進まなかったことが大きいと思う。参画者へのリソース確保に補助金が使えないのは応募要項にも書かれていることであり、それを計画通り進まない言い訳にするのは違う気がするので低めの評価となった。	

委員D

項目	採点	コメント
公益性	3 / 3	従来にない視点での子育て支援のあり方にチャレンジされたことを評価しました

成長性	2 / 3	補助金の性格と、団体の活動のスタイルに隔たりがあるの かもしれません。補助金を生かす活動に期待しております
貢献性	2 / 3	
実現性	1 / 3	報告書を読む限りでは残念ですが、当初の事業内容に代え て行った事業から十分な成果を受けとれませんでした
効率性	1 / 3	
その他	募集要項には「団体構成員の人件費」は対象外と明記されています。 今回その前提で申請されたことと思いますが、事業を実施されての自己 評価からはそこに葛藤があったことが読み取れ、当補助金への提言との 意味合いも感じました。一方でやはり、上記の前提でいかに団体がめざ す事業を行うことが出来るのか、そのモチベーションをも含めた工夫の 余地、活動のスタイルがないのかどうか、貴団体としてもぜひご検討頂 きたいものとも思いました。	

委員E

項目	採点	コメント
公益性	3 / 3	子育て家庭が抱える課題に対し、当事者の声を丁寧に拾い 上げ、課題の全体像と根本原因の把握に努めた点は一定の 評価ができる。アンケートとヒアリング調査を通じて、単 なる表面的な課題認識にとどまらず、家庭ごとの事情に配 慮した深い分析を行った点は評価できる。
成長性	2 / 3	事業の1年間の実施により、当初計画されていた「事業化・ 制度化」を見据えた検討から、より実効性のある市民レベ ルでの施策提案へと方向転換した。この変更はより現実的 で有効な手段を模索した結果と考えられるが、肯定的な評 価までは難しい。
貢献性	2 / 3	母親が抱える不満解消に向けた施策の実証は、地域課題の 解決に貢献したといえる。また、事業への関心の高さから 今後の地域課題解決の担い手育成にもつながる可能性も期 待できる。但し、地域全体に広く波及する成果を得られる かが今後の課題として残る。
実現性	1 / 3	当初計画からの変更はあったものの、計画変更後のアンケ ートやインタビューの精査、対象人数の縮小、効率的な検 討方法への変更など柔軟な対応をした点などの努力は評価

		できる。しかし、計画変更が大幅であったことは、当初計画の実現可能性という観点から評価を減じざるを得ない。
効率性	2 / 3	予算に基づいた適切な資金運用が行われ、支出も事業成果に直接寄与するものに絞られており、効率的な資金配分がなされているものと判断する。
その他	本事業は、市民主体で子育て課題を検討し、柔軟な対応を取りながら実効性のある施策を模索した点が評価される。一方で、継続性や参画者確保、リソース管理が課題として浮上しており、熱意ある個々の負担に依存する現状の改善が必要である。外部連携やボランティア支援の仕組みを導入し、持続可能な運営体制を構築することが求められる。	

委員F

項目	採点	コメント
公益性	2 / 3	子育て家庭の保護者に対しての支援としての課題把握・分析をしたことは評価できると思います。
成長性	2 / 3	
貢献性	2 / 3	
実現性	1 / 3	当初の計画とは違った形になってしまい目的達成までできなかったのは残念だと思います。
効率性	1 / 3	
その他	子育て家庭の保護者に伴走支援していくということでしたが途中の課題把握の中で計画を変更していった経緯は、理解できましたが、最終的に課題解決にまで至らなかったのは残念でした。今後に期待したいと思います。	

委員G

項目	採点	コメント
公益性	1 / 3	当初計画していた課題解決に向けたプロジェクト伴走ができていなかった。

成長性	2 / 3	事業を実施中に視点の欠いていた部分に気づき素早く当初計画を変更する柔軟な対応をしている。
貢献性	2 / 3	当初事業計画の理論は素晴らしい、それに対する結果の分析ももっともらしい。
実現性	1 / 3	当初計画とおりではなかった。
効率性	1 / 3	補助金の対象経費は申請時に確認されていると思います。この補助金の基本的なルールは人件費への支出を認めていません。このことを実施後に不満としてコメントすることは如何なものかと思います。
その他	ビジネスモデルで子育ての伴走支援をするとしていたが、事業実施中に見直しや変更が多くあり当初計画の伴走支援ができていません。流山 Make our City 事業実行委員会のみなさんにはぜひ今回の難しいテーマに対する視点の欠いていた部分を再検討して再挑戦してください。	

委員H

項目	採点	コメント
公益性	2 / 3	年度初めに出された着眼点がよかったと思います。
成長性	1 / 3	人材確保など市民団体としては難しかったのかと感じます。
貢献性	1 / 3	ごく一部の子育て世代のみであったように感じます。
実現性	1 / 3	当初の予定と違っているため。
効率性	1 / 3	市民に還元していただきたかったです。
その他	思うように補助金を運用できなかったようですが、応募時に確認できていたことと思います。主催の皆さんがモヤモヤしたようで大変残念な結果でした。	